

2009年3月期 上半期決算説明会

2008年10月31日
株式会社セゾン情報システムズ

■ 2009年3月期 上半期決算概況
(経営企画室長 赤木 修)

決算概要(連結)

連 結		A 当上半期 2008/9	B 前上半期 2007/9	A/B－1 増減率
売上高	百万円	11,033	11,073	△ 0.4%
売上総利益	百万円	2,732	2,922	△ 6.5%
営業利益	百万円	941	1,101	△ 14.6%
経常利益	百万円	978	1,135	△ 13.8%
四半期純利益	百万円	525	606	△ 13.2%
四半期純利益／株	円	32.47	37.41	△ 13.2%
営業利益率	%	8.5	10.0	△ 1.5P

セグメント別売上高(連結)

【単位:百万円】

セグメント別売上高		A 当上半期 2008/9	A/B-1 増減率	構成比	B 前上半期 2007/9	構成比
情報処理サービス ソフトウェア開発 システム・機器販売等	情報処理サービス	4,287	+3.4%	38.9%	4,145	37.4%
	ソフトウェア開発	3,905	+2.1%	35.4%	3,823	34.5%
	システム・機器販売等	527	△ 29.9%	4.8%	752	6.8%
システム構築・運用事業		8,720	+0.0%	79.0%	8,720	78.8%
パッケージ販売 パッケージ付帯サービス	パッケージ販売	2,049	△ 4.7%	18.6%	2,149	19.4%
	パッケージ付帯サービス	264	+30.0%	2.4%	203	1.8%
パッケージ事業		2,313	△ 1.7%	21.0%	2,352	21.2%
合 計		11,033	△ 0.4%	100.0%	11,073	100.0%

セグメント別売上総利益(連結)

【単位:百万円】

セグメント別 売上総利益率		当上半期(2008/9)			前上半期(2007/9)		
		A 売上高	B 売上 総利益	B/A	A 売上高	B 売上 総利益	B/A
情報処理サービス ソフトウェア開発 システム・機器販売等	情報処理サービス	4,287	668	15.6%	4,145	662	16.0%
	ソフトウェア開発	3,905	444	11.4%	3,823	593	15.5%
	システム・機器販売等	527	129	24.5%	752	122	16.3%
システム構築・運用事業		8,720	1,241	14.2%	8,720	1,379	15.8%
パッケージ販売 パッケージ付帯サービス	パッケージ販売	2,049	1,407	68.7%	2,149	1,492	69.4%
	パッケージ付帯サービス	264	82	31.2%	203	51	25.2%
パッケージ事業		2,313	1,490	64.4%	2,352	1,543	65.6%
合 計		11,033	2,732	24.8%	11,073	2,922	26.4%

主要顧客別売上高(連結)

【単位:百万円】

顧客別売上高	当上半期(2008/9)		増減率	前上半期(2007/9)	
	売上高	構成比		売上高	構成比
(株)クレディセゾン	3,905	35.4%	△ 24.6%	5,178	46.8%
(株)NTTデータ	652	5.9%	△ 1.4%	661	6.0%
(株)西友	585	5.3%	+6.6%	549	5.0%
主要顧客売上高計	5,142	46.6%	△ 19.5%	6,389	57.7%
売上高	11,033	100.0%	△ 0.4%	11,073	100.0%

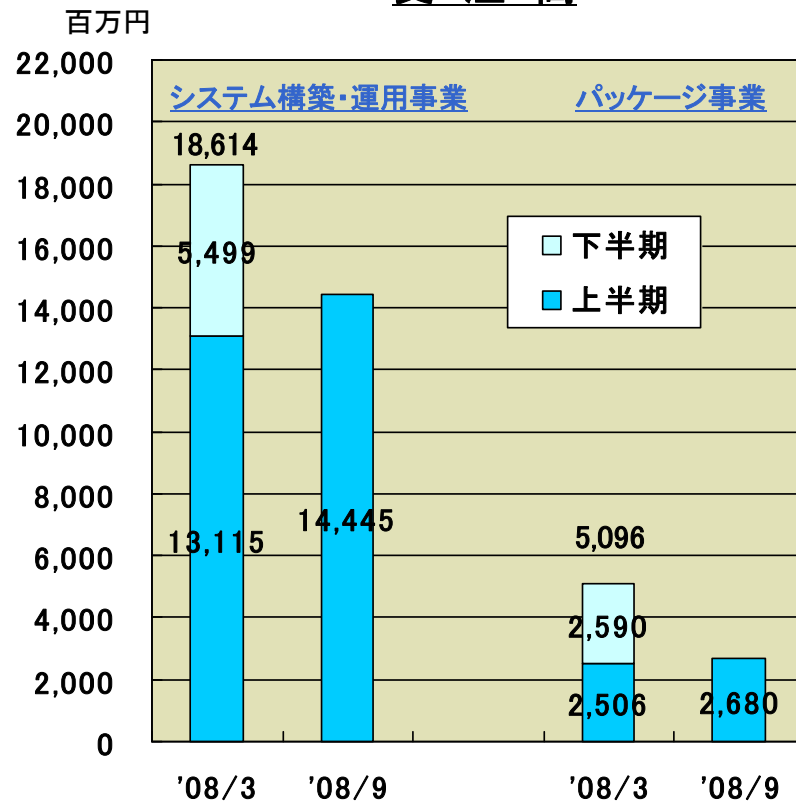
事業別売上高(単体)

【単位:百万円】

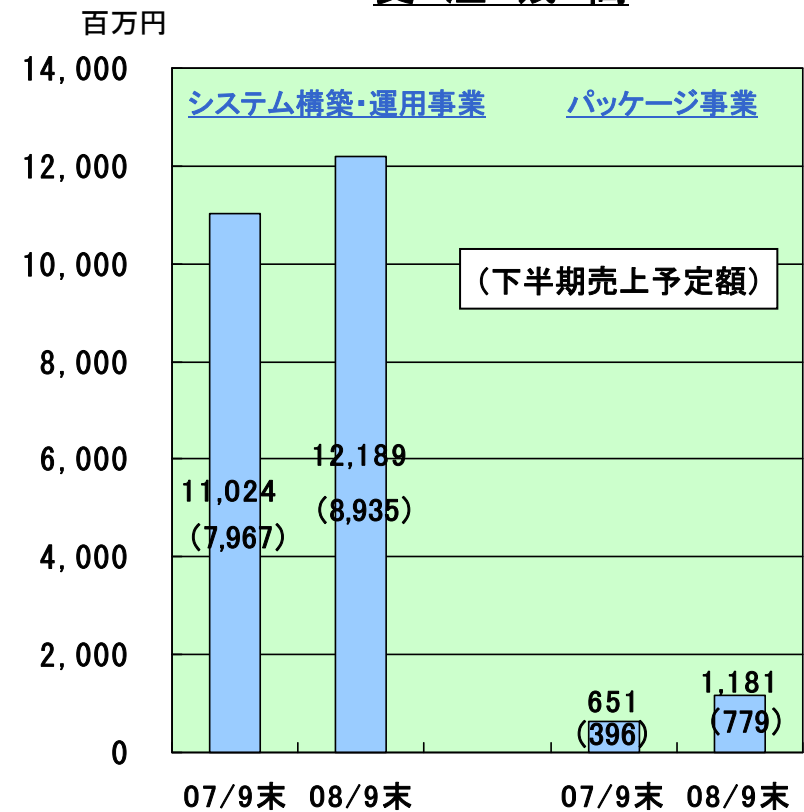
事業別売上高	当上半期(2008/9)					前上半期 (2007/9)
	実績	計画	差異	前期比	構成比	実績
金融システム事業	4,741	4,050	691	△ 13.7%	44.6%	5,495
流通システム事業	2,832	2,552	280	+21.2%	26.6%	2,337
HULFT事業	2,313	2,377	△ 64	△ 1.7%	21.8%	2,351
BPO事業	746	759	△ 14	+38.5%	7.0%	538
合計	10,631	9,738	893	△ 0.9%	100.0%	10,723

受注実績(連結)

受 注 高



受 注 残 高



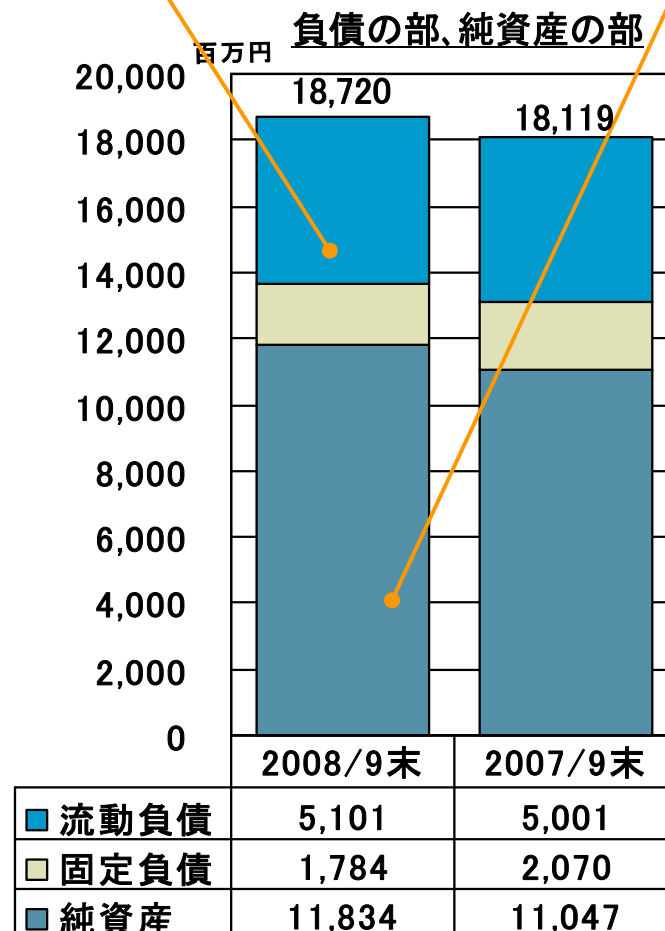
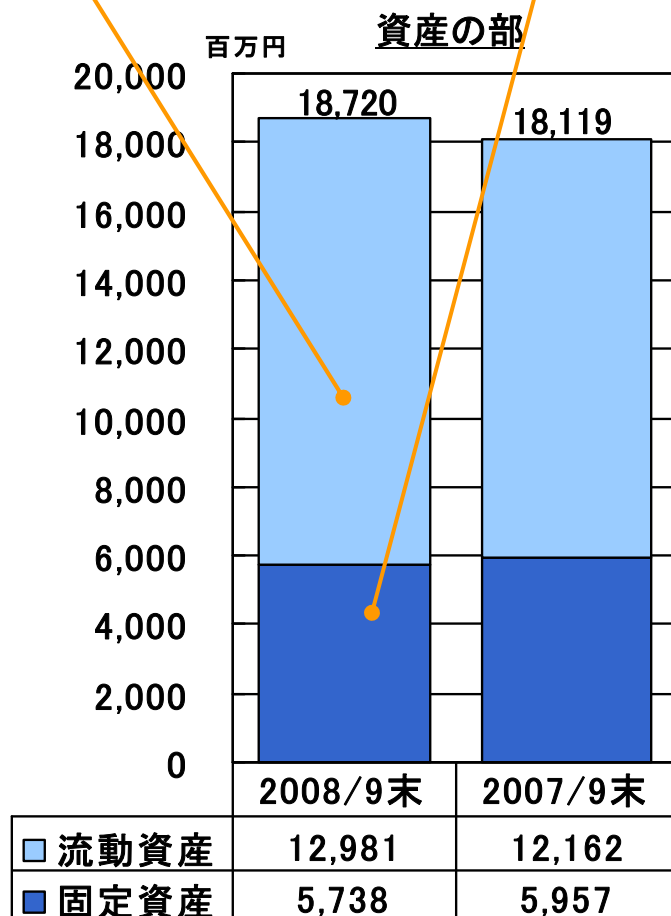
連結貸借対照表

■現金預金(+1,427百万円)
■受取手形及び売掛金
(+138百万円)

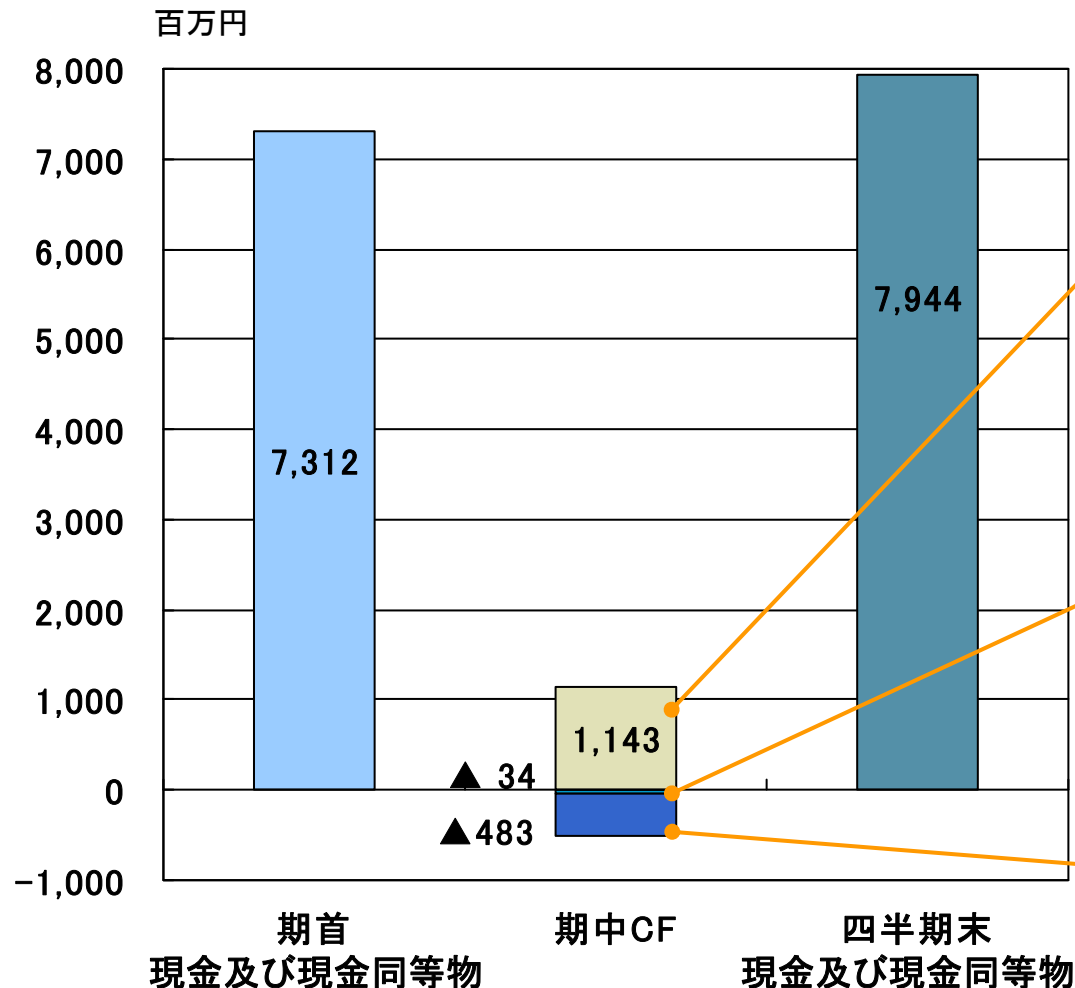
■ソフトウェア
(+80百万円)
■投資有価証券
(▲90百万円)

■支払手形及び買掛金
(+18百万円)
■賞与引当金(▲28百万円)

■利益剰余金
(+808百万円)



連結キャッシュ・フロー

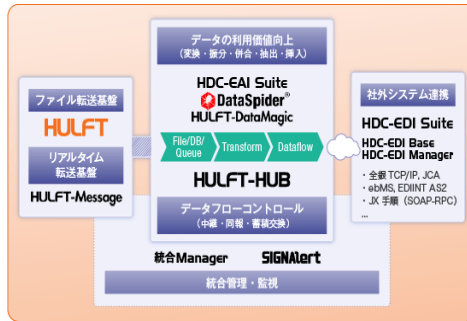


営業活動によるCF: 1,143百万円
 税金等調整前四半期純利益[+935]
 減価償却費[+350]
 売上債権[+23]
 たな卸資産[+51]
 仕入債務[▲163]
 法人税等支払[▲235]
 その他[+182]

投資活動によるCF: ▲34百万円
 定期預金増減[+225]
 有価証券償還[+200]
 投資有価証券取得[▲200]
 有形・無形固定資産取得[▲255]
 その他[▲3]

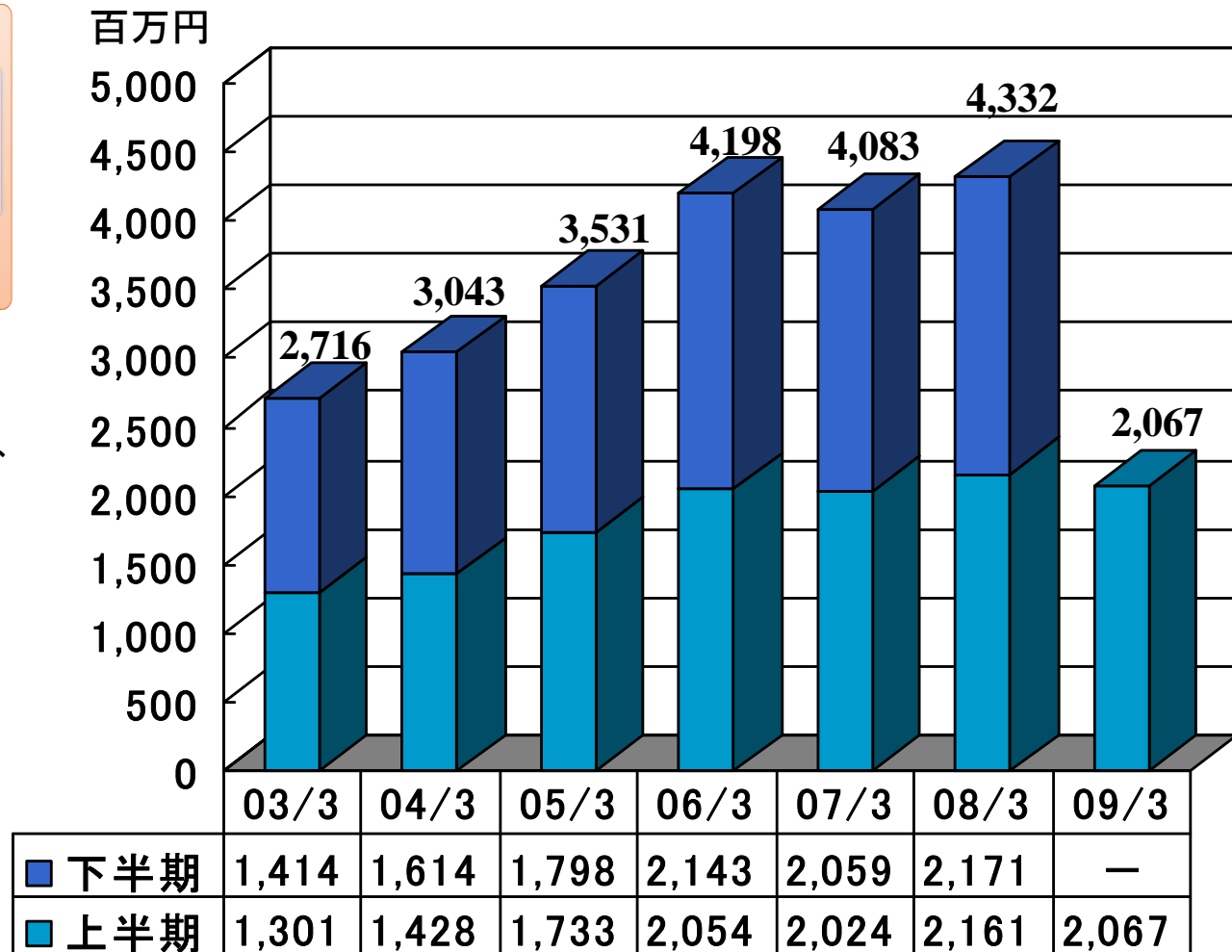
財務活動によるCF: ▲483百万円
 配当金支払[▲483]

TCP/IP企業内・企業間通信ミドルウェア《HULFT》 上期下期別売上高の推移



「HULFT」は、当社が開発・販売するネットワーク上での異機種間ファイル転送を自動化する、国内で圧倒的なシェアを有する通信ミドルウェアです。

07/03期に提供を開始した「HULFT Data Communication」では「HULFT」とEAIツール、EDIツールを組み合わせることで企業内システムの最適化を実現しており、「HULFT」はファイル転送ツールからシステムコラボレーションウェアへと、さらなる進化を続けております。

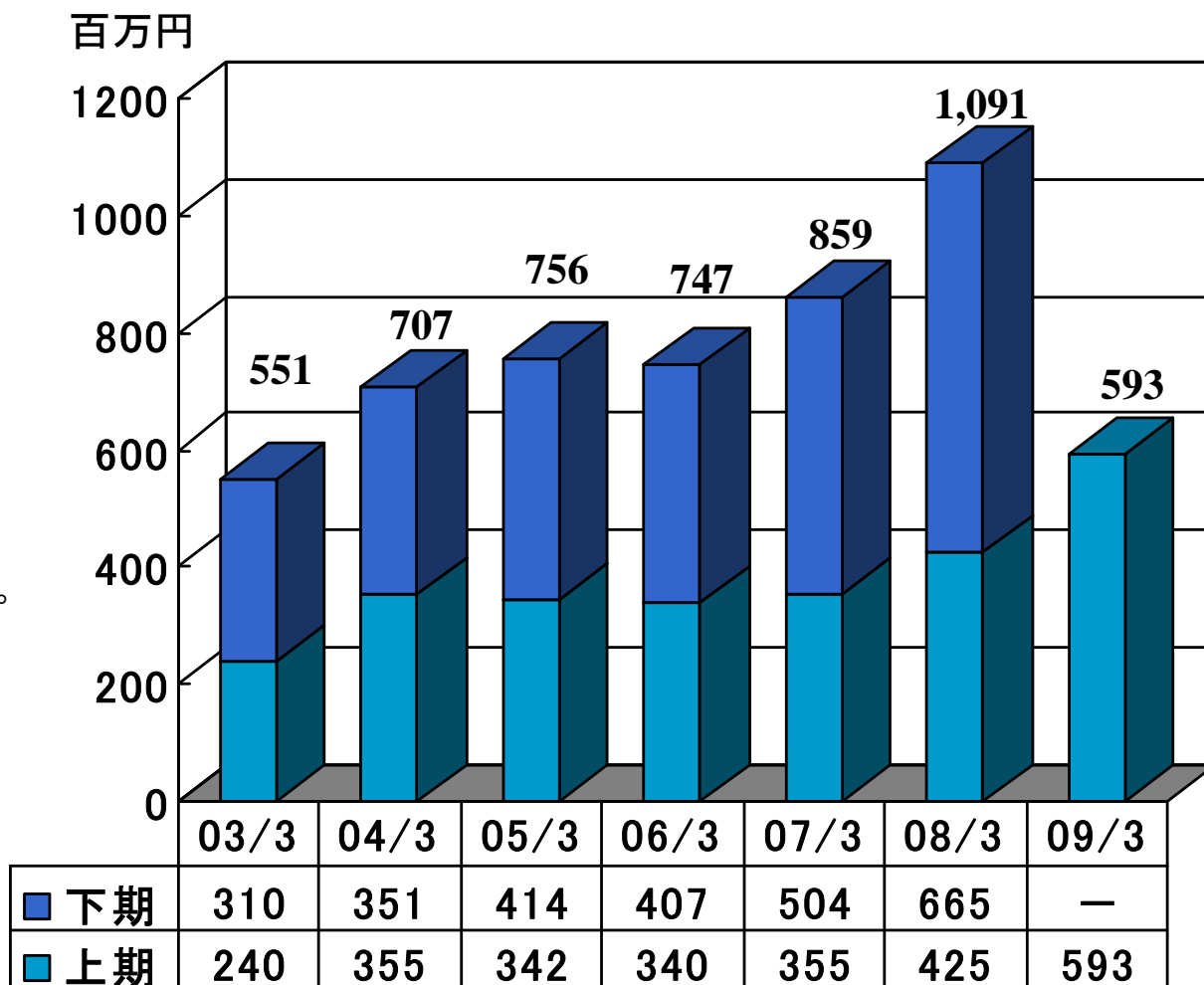


人事給与業務アウトソーシングサービス《Bulas》 売上の推移



「Bulas」は、1998年に提供を開始した人事給与業務のフルアウトソーシングサービスです。

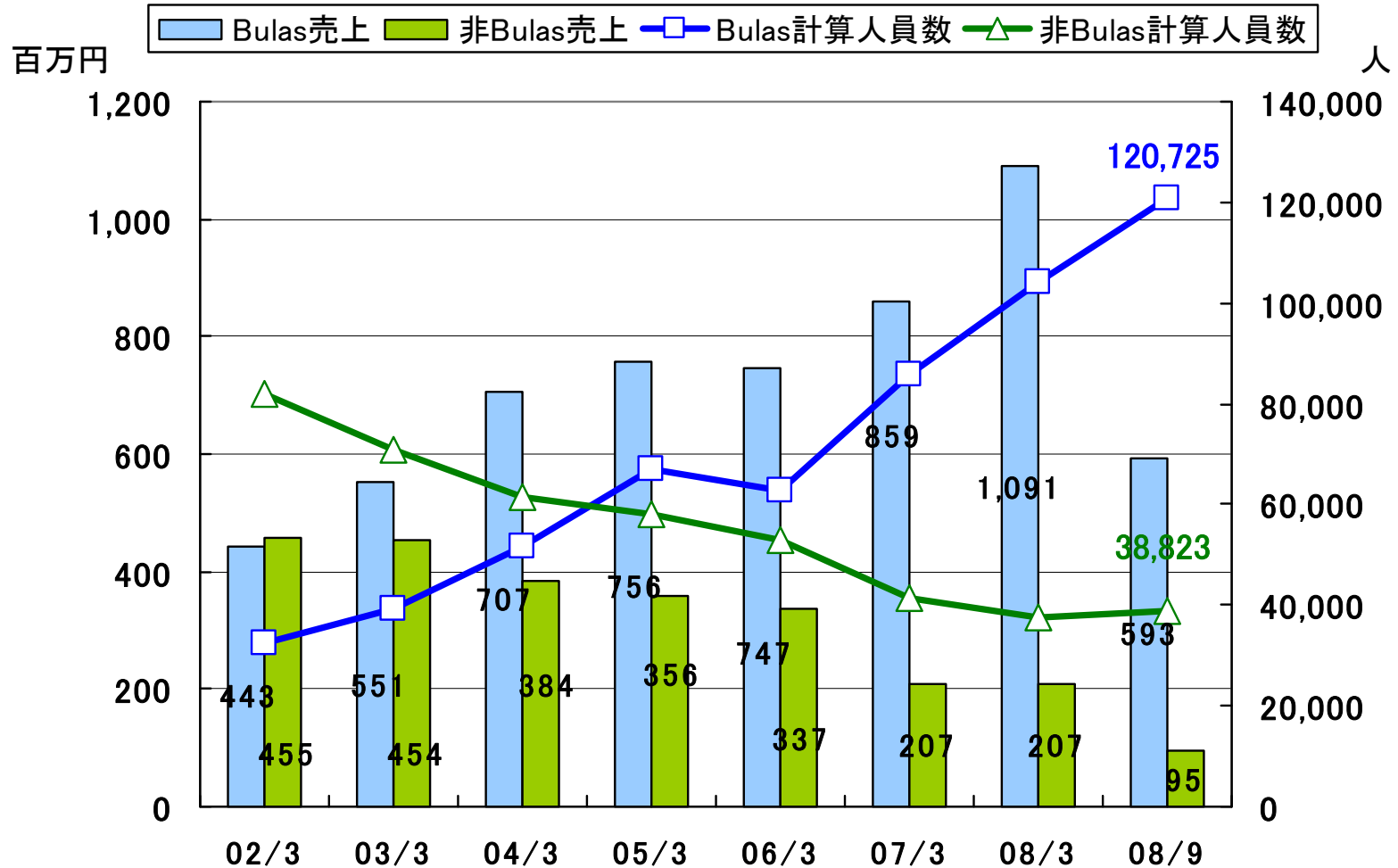
システムのみのご利用から、年末調整業務まで含めたフルアウトソーシングまで、お客様がコア業務へ集中していただける環境を提供しております。



※1.「情報処理」、「ソフトウェア開発」のみ(機器等の売上除く)

※2.「Bulas」のみ(非Bulas除く)

人事給与業務アウトソーシングサービス《Bulas》 Bulas、非Bulas別人事給与システム事業の推移



※「情報処理」、「ソフトウェア開発」のみ(機器等の売上除く)

■ 2009年3月期業績予想

2009年3月期通期予想(連結)

連 結		A 09/03期 予想	B 08/03期 実績	A/B－1 前年同期比
売上高	百万円	24,000	23,559	+1.9%
売上総利益	百万円	6,190	6,012	+3.0%
営業利益	百万円	2,520	2,499	+0.8%
経常利益	百万円	2,570	2,537	+1.3%
当期純利益	百万円	1,460	1,374	+6.3%
当期純利益／株	円	90.12	84.87	+6.2%
営業利益率	%	10.5	10.6	△ 0.1P

2009年3月期通期予想 セグメント別売上高(連結)

【単位:百万円】

セグメント別 売上高	上半期実績		下半期予想		通期予想	
	金額	前年 同期比	金額	前年 同期比	金額	前年 同期比
情報処理サービス	4,287	+3.4%	4,235	△1.6%	8,522	+0.9%
ソフトウェア開発	3,905	+2.1%	4,858	+2.5%	8,763	+2.3%
システム・機器販売等	527	△29.9%	987	△2.7%	1,515	△14.3%
システム構築・運用事業	8,720	+0.0%	10,080	+0.2%	18,800	+0.1%
パッケージ販売	2,049	△4.7%	2,591	+20.5%	4,640	+7.9%
パッケージ付帯サービス	264	+30.0%	296	+6.9%	560	+16.7%
パッケージ事業	2,313	△1.7%	2,887	+19.0%	5,200	+8.8%
合 計	11,033	△0.4%	12,967	+3.9%	24,000	+1.9%

上半期の概況と今後の経営方針について

代表取締役社長 宮野 隆

■ 2009年3月期 上半期の事業概況

上半期業績概要

【単位:百万円】

連結	当上半期	前上半期	前期比	計画	計画比
売上高	11,033	11,073	△ 0.4%	10,028	+10.0%
売上総利益	2,732	2,922	△ 6.5%	—	—
営業利益	941	1,101	△ 14.6%	694	+35.6%
経常利益	978	1,135	△ 13.8%	724	+35.2%
四半期純利益	525	606	△ 13.2%	405	+29.9%
営業利益率	8.5%	10.0%	△ 1.5P	6.9%	+1.6P

☆減収減益ながら、売上、利益とも当初計画を上回り上方修正

☆ただし収益性(利益率)は前期より低下

上半期の事業概況(単体事業別売上高)

【単位:億円】

事業	当上半期	前上半期	計画	事業概況
金融	47.4	55.0	40.5	<ul style="list-style-type: none"> ・想定より大型案件が早く受注できたため売上計画を超過達成 ・外販活動開始
流通	28.3	23.4	25.5	<ul style="list-style-type: none"> ・大型案件の体制強化により、前期実績、売上計画ともに超過達成 ・STORES機能強化
HULFT	23.1	23.5	23.8	<ul style="list-style-type: none"> ・保守売上の計上方法見直しにより、前期実績、計画ともに下回る ・実態としてはHDC等ますます堅調
BPO	7.5	5.4	7.6	<ul style="list-style-type: none"> ・新規顧客稼働により前期実績を大幅に上回る ・依然として収益面に課題

■ 今後の事業環境と事業方針

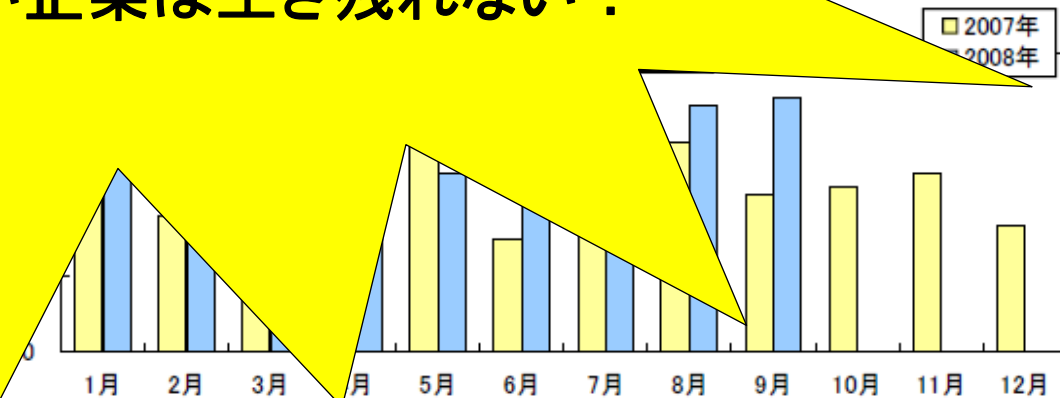
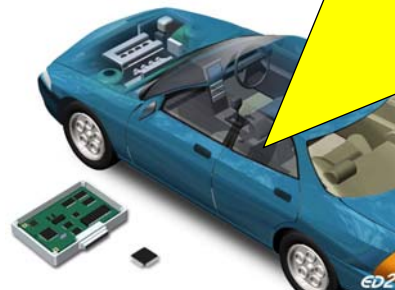
今後の事業環境に対する認識

マクロ経済



オーバーカンパニー淘汰・業界再編が進展
→特長の無い企業は生き残れない！

情報社会

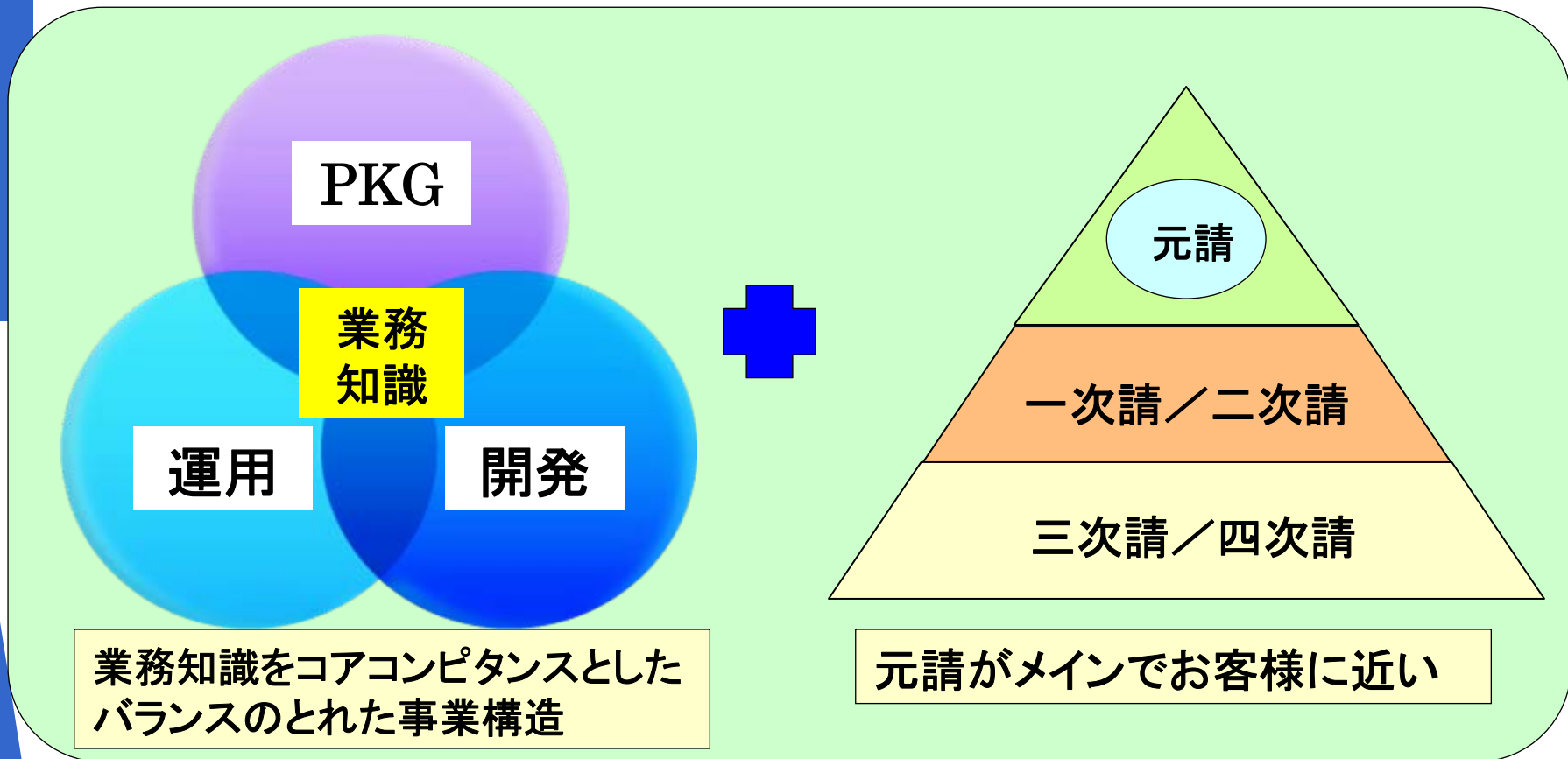


出典:(株)東京商工リサーチ・TSR倒産企業リスト (※一部、JISA推計)

【組込系開発不振】

【中小零細同業他社の倒産増加】

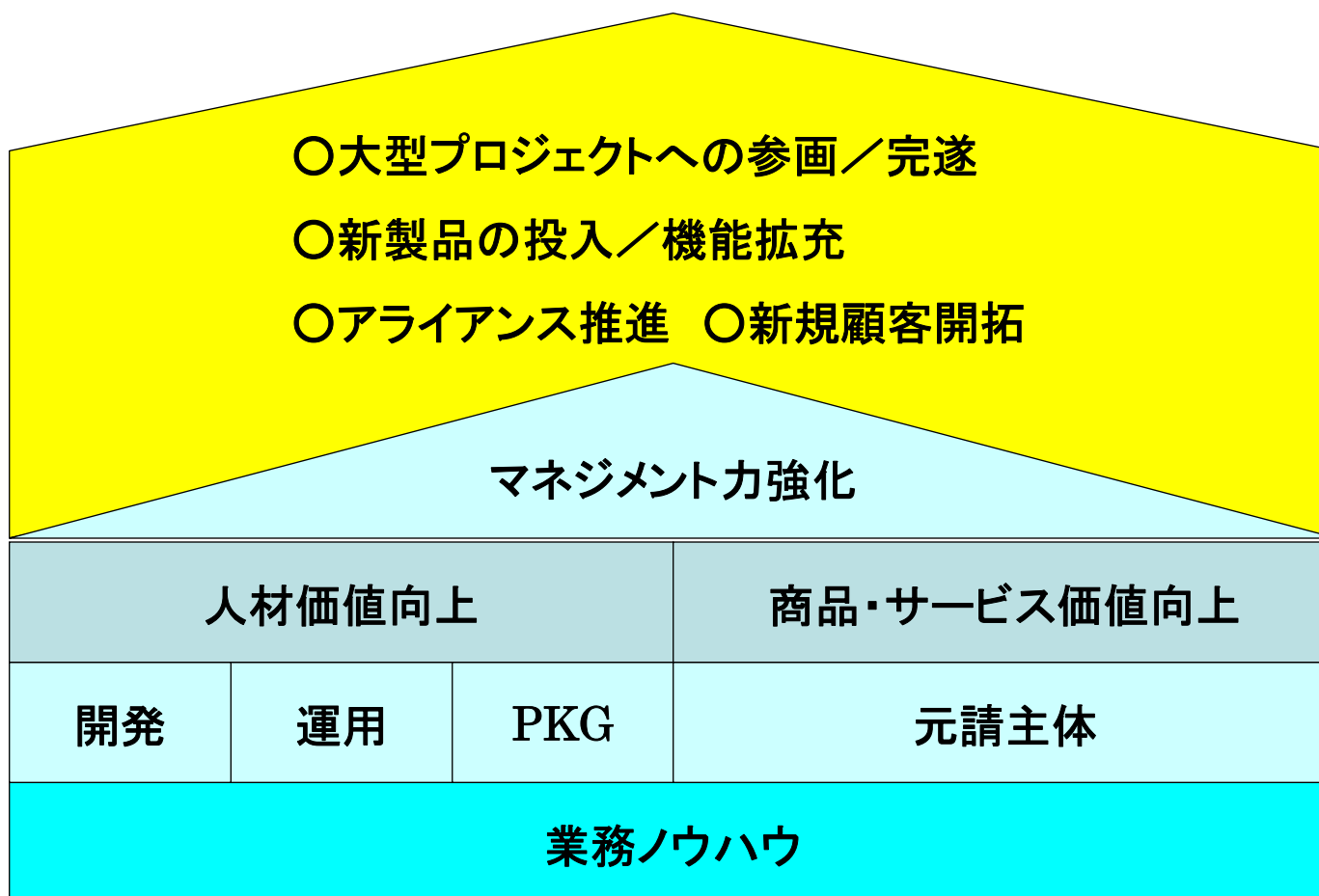
当社の特長とは



環境が厳しくなる中で相対的に恵まれたポジションにある

事業戦略の基本コンセプト

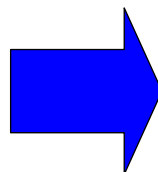
事業環境の変化、市場動向の変化、顧客の変化に対応



今後の事業方針(金融)

上期概況

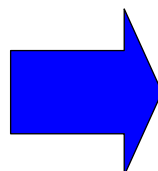
- ☆大型案件受注
- ☆外販開始



今後の事業方針

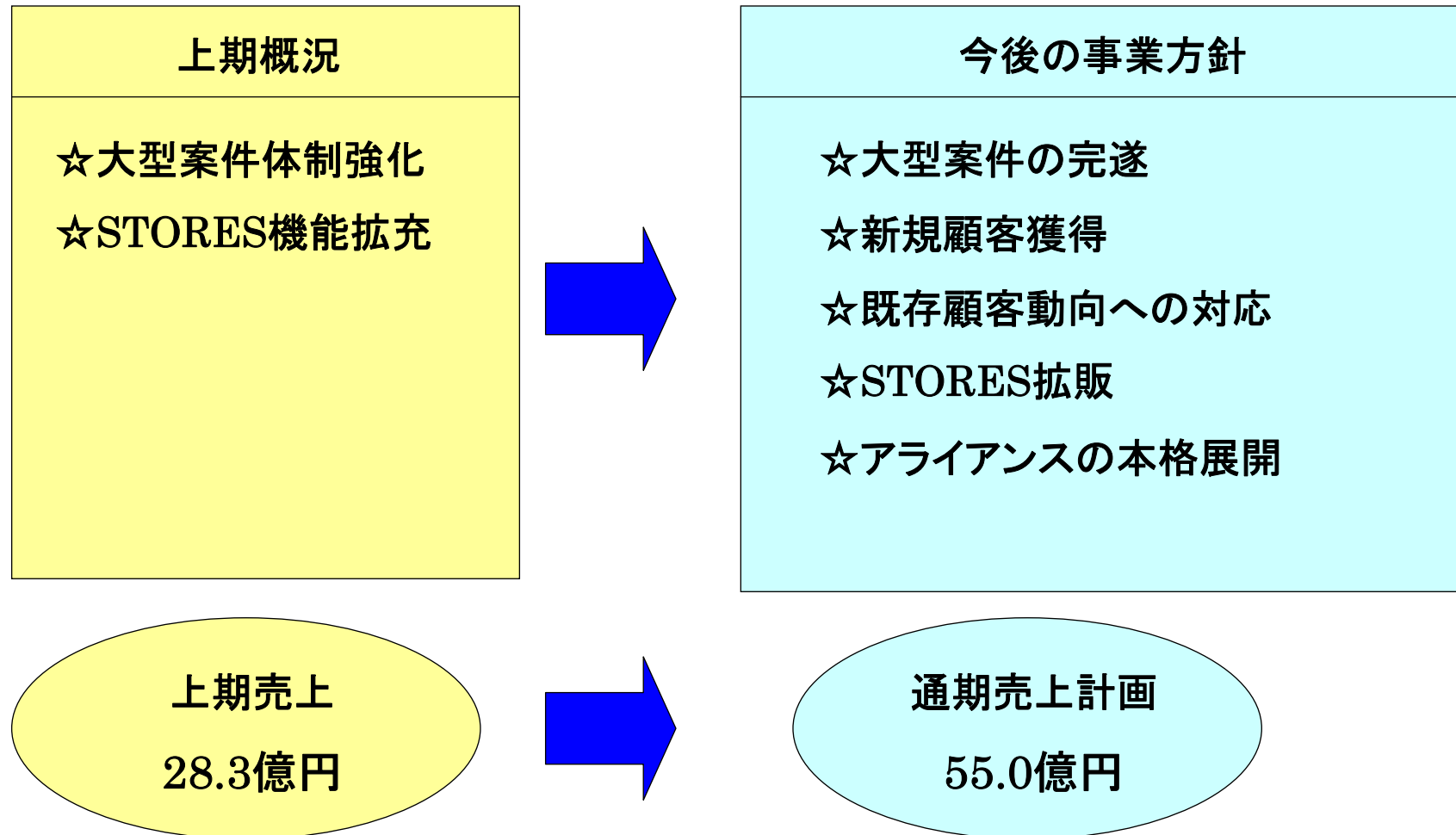
- ☆大型案件の着実な遂行
- ☆共同基幹開発への対応
- ☆センター増床を運用に活用
- ☆周辺系システムの着実な受注
- ☆外販の本格展開
- ☆収益性の改善

上期売上
47.4億円



通期売上計画
110.0億円

今後の事業方針(流通)

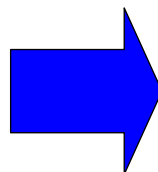


今後の事業方針(HULFT)

上期概況

☆HDC堅調

☆保守売上の計上方法見直しにより、計画未達、前年割れも、実態としてはまずまず



今後の事業方針

☆HULFT7リリース

☆HDC拡販

☆新規保守100%推進

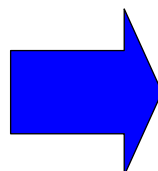
☆ソリューションビジネス拡充

☆アライアンスの強化

☆オフショア開発活用

上期売上

23.1億円



通期売上計画

53.0億円

HULFT 7 ★10/29 リリース

よりセキュアでスピーディな、データ連携の最新形へ

転送データの AES暗号化対応

米国政府機関が2010年までに採用する次世代暗号アルゴリズム「AES暗号」に対応。
よりセキュアなデータ転送を実現

(※)2009年対応予定。オプション製品。

操作履歴の 管理機能強化

HULFTの設定変更、コマンド実行のログを自動管理。
J-SOXを踏まえたログ管理や、設定ミスの原因発見が容易に。

Webからの製品ダウンロード開始

インストールに必要なプロダクトキーもWebから簡単入手

よりスピーディ、より使いやすく、
より信頼できるデータ連携ツールへ

通信先ホストの 認証機能

通信先ホスト毎に、接続の可否、利用可能サービスの設定が可能。予期せぬ操作によるトラブル防止が可能に。



データ転送スピード 最大50%向上

新たなデータ転送モードを追加。
Ver.6と比較して最大50%のデータ転送スピード向上。

転送データの 整合性検証機能強化

転送されたデータと、元データとの整合性を厳密化。転送中のデータ欠落や、改ざん防止を強化

ハッシュ値

新文字コード対応

新たにUTF-8、JIS2004に対応。Linux、Windows Vistaなど、オープン系システムとの連携が、より使いやすく。

UTF-8

J-SOX、内部統制対応を踏まえた
より高度なセキュリティ機能を搭載

技術サポートサービスの充実

「期間技術サポートサービス24」「製品延長サポートサービス」開始

HULFT プロダクト 2010イメージ

ファイル連携ベースの企業内・企業間データ連携基盤

Easy

データ連携に関わる、システム構築・変更を容易に実現。

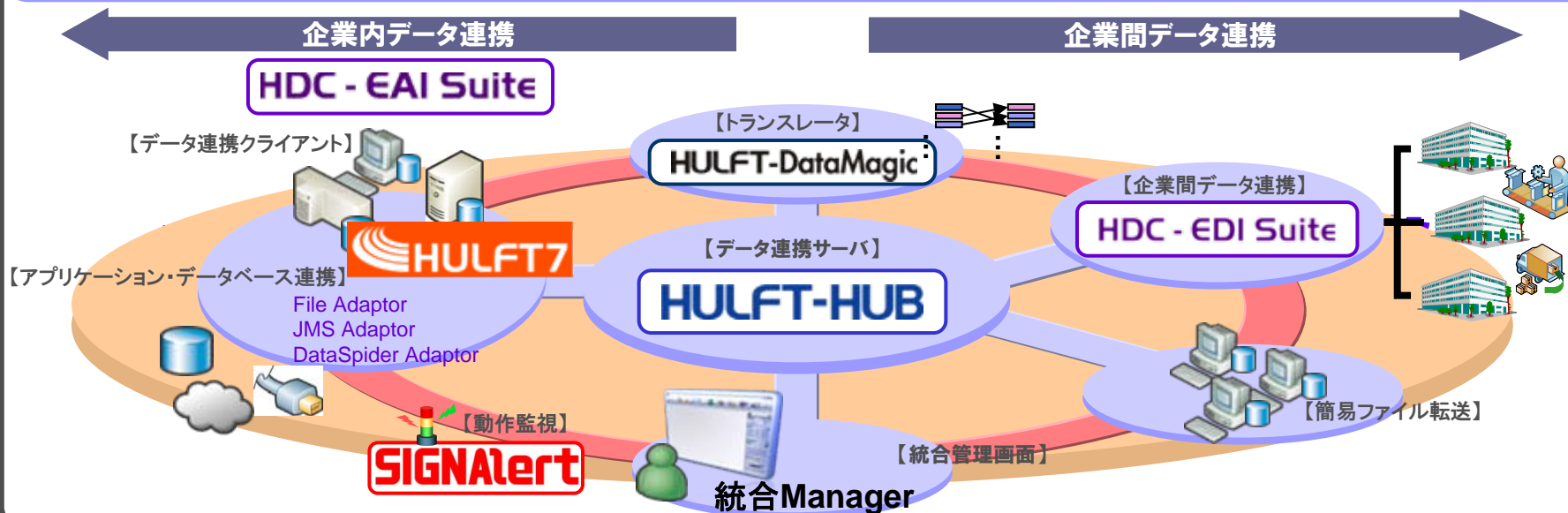
Organize

既存資産を有効活用しつつ、企業間・企業内のデータ連携を実現。

Fit

データ連携が必要な部分から、導入・拡張が可能。

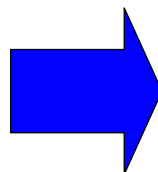
HULFT Data Communication



今後の事業方針(BPO)

上期概況

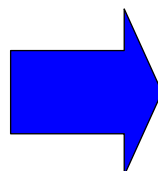
- ・新規顧客稼働により前期実績を大幅に上回る
- ・依然として収益面に課題



今後の事業方針

- ☆収益改善
 - 見積方法見直し
 - 予実管理強化
 - 地方パートナー活用
 - 機能別組織編制等
- ☆新規案件発掘

上期売上
7.5億円

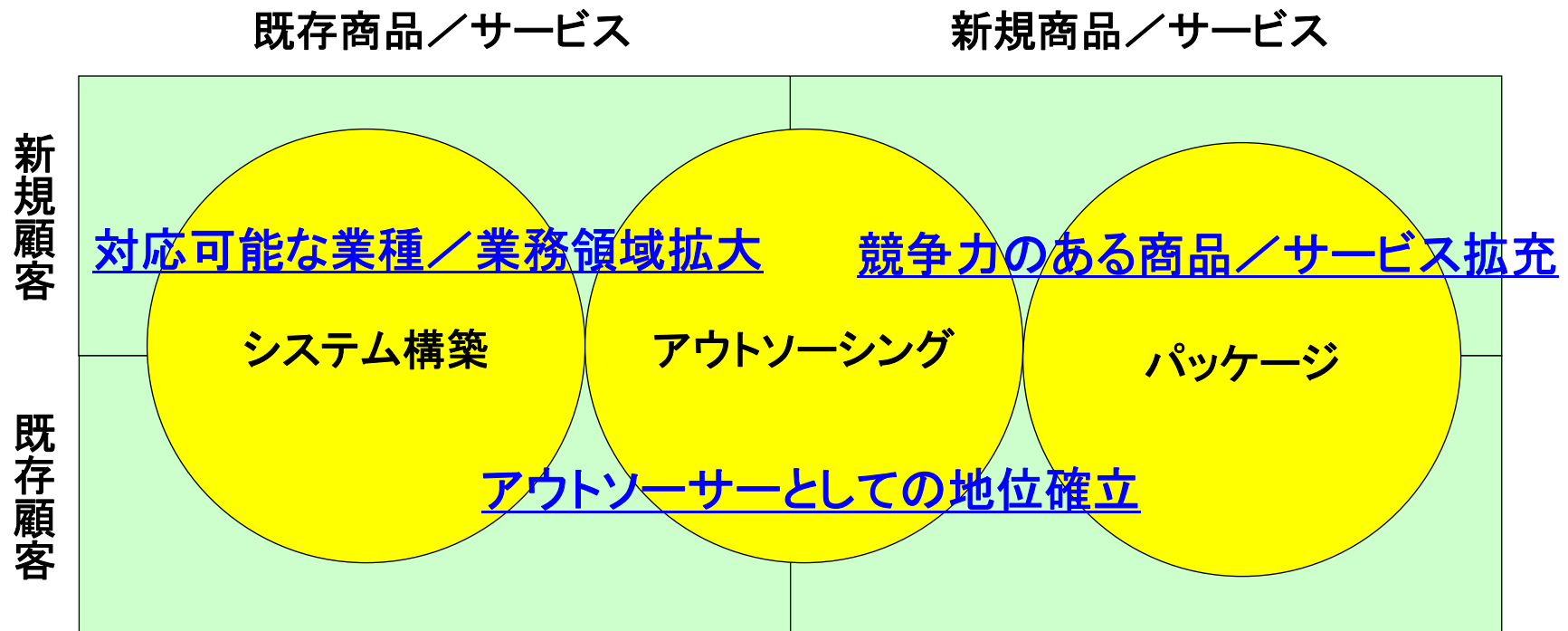


通期売上計画
15.0億円

中期ビジョン実現に向けて

顧客創造企業へ

システム構築、アウトソーシング、パッケージ、3領域のシナジー強化や対応領域拡大により、新たな価値を創出し、顧客を創造する企業となる



＜免責条項＞

本資料は、業績の状況および今後の経営方針、事業戦略等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社株式の購入や売却を勧誘するものではありません。

本説明会および資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されているものであり、その実現・達成を約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。

よって本資料使用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願いいたします。